

# 「新高値ブレイク投資塾」事例報告シート

お名前

塾生H

銘柄コード	9560	銘柄名	プログリット		
買付日	2023/1/24、2/7、2/21、3/8、5/10				
売却日	2023/1/27、2/27、3/20、5/12				
利益or損失	利益	損益率	+101%~+120%	損益額(万円)	

## 売買の補足説明

4月から子供が留学に行くことになりましたが、既にカナダとオーストラリアは満席で締め切っており、コロナ明けで留学に行く人が増えているという話を担当者から聞きました。周りを確認したところ、海外出張も再開しており、主人の会社でも、プログリットとの契約で、補助が出ており、受講料がすごく高く感じましたが、早急に英会話力を伸ばしたい人が殺到しているものと思いました。また、以前、英会話教室で働いていたことがあり、新年度から4月ごろまでの入学の時期が英会話を始めたい人が増え、繁忙期であると思いましたので、短期的に見ると、次のクォーターでも加速するのではと思いました。

目標株価は、決算発表前の2.5倍と見積もり、2連ストップ高のところで成り行きで入れましたが買えなかったため、3日目はすごく高いところで始まったので、売りたい人が売って落ち着くのを待ってから購入することにしました。分割しているのですが、現在の400円の辺りで、拾われているように感じたため、逆指値を入れて、少し反発したところで購入しました。

すでに講師が足りない状態で、3か月待ちだと書いてあったので、今後の追加買いや調査のために、実際にセミナーを受けてみたところ、どのくらい参加者がいるのか？というのが良く分からなかったため、カウンセリングも受けて、5月くらいまで空きがなかったこと、また、営業もしつこくなかったため、まだまだたくさん受講者がいるのだという事を感じて、しばらく持っただけで大丈夫だと思いました。ただ、利益率の高いシャドテンへの継続率が増えてきているものの、ある程度需要が一巡すれば落ち着くのではないかと、需要に対して講師を増やしすぎると、その後、講師をフルキャパで稼働できないリスクもあり、決算後の落ち着いたところでいったん売却しました。

売却後も株価がどんどん上昇して、再度購入も考えましたが、インフルエンサーの勉強会も視聴して、社長さんが、今回の決算は出来すぎだとおっしゃっていたので、次の決算でのサプライズは出ないだろうなと思い、売買はしませんでした。

## 成功したと思う点

毎日、寄り付き、引け後の需給を記入していたので、変化がわかりやすかった。  
初動で乗ることが出来た。  
セミナーやカウンセリングを受けたり、IRに電話取材を試みた。

## 失敗したと思う点

売却が早すぎた。一部残すか悩みましたが、短期で上昇が早かったことや、下落相場が続いていましたが、まだ、大きな売りのサインも出ておらず、分けて売ればよかったです。早くINできているにも関わらず、利益が少ない。また、下落相場もあり、大きく上昇したところで売却をしているため、ロットを積み増せていないこと。

## フリーコメント

今年は、300億以下の銘柄、PTSは、必ずチェックするようにしました。昨年を振り返ったときに、良い銘柄を選んでいるものの、買うタイミングが間違っていたことが多くあったので、あとから誰かから聞いたものや、ニュースや四季報に出た後では、情報が古く織り込まれてしまうので、忙しくても、大きく動きそうなものだけでも毎日チェックしたい